

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H27大規模水害における被害想定手法等検討業務
業 務 概 要	本業務は、最大クラスの大雨による大規模水害発生時において、国内外の事例等も参考に、各地域における波及被害も含めた被害想定を行う際の民間企業・行政機関等との連携を強化する方策を検討するとともに、その被害想定手法について検討・とりまとめを行うものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石川 雄一 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年 9月 7日
契 約 業 者 名	(株) 三菱総合研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区永田町2-10-3
契 約 金 額	¥49,680,000円(税込み)
予 定 価 格	¥49,939,200円(税込み)
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、最大クラスの大雨による大規模水害発生時において、国内外の事例等も参考に、各地域における波及被害も含めた被害想定を行う際の民間企業・行政機関等との連携を強化する方策を検討するとともに、その被害想定手法について検討・とりまとめを行うものである。</p> <p>本業務を遂行するには、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務に臨む体制などを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定が行われた。</p> <p>株式会社三菱総合研究所は、技術提案書において総合的に優れた提案を行った業者であり、上記業者と契約を行うものである。</p>
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 (自)	平成27年 9月 8日
履 行 期 間 (至)	平成28年 3月25日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。